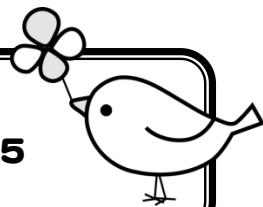


おおたま学園コミュニティ・スクール便りNo.5



平成 25 年度「大玉村教育フォーラム Part1」が 6 月 29 日（土）改善センターにおいて開催されました。大玉村内外から、教職員や保護者の方々、その他一般の方合わせて 150 名を超える参加がありました。

玉井小 6 年生による「本揃田植え踊り」のオープニングで会場は一気に華やかなムードに。

フォーラムの内容については、昨年度からコミュニティ・スクール委員会で話し合い、準備をすすめてきました。Part1 では「家庭教育」をテーマにした講演会をということで、講師の選定にも委員の意見が反映されました。

講師には桜の聖母短期大学教授の西内みなみ先生をお迎えし、「子育ては、愛された自分さがし」をテーマにお話を聞くことができました。講演を聞き終えた参加者はみな清々しくあたたかい気持ちで満たされました。



保存会の皆様が丁寧に指導して下さいました。（予行練習で）



保護者の皆様が着付けを手伝って下さいました。（当日）



直前のリハーサルで最終チェック。



そして本番！



コミュニティ・スクール委員会からのお知らせ

大玉村のコミュニティ・スクールは、「小さい」スケールメリットを生かして人が変わっても変わらない教育をめざしてスタートし、3年目となりました。新規の委員さんも加わり地域住民、保護者、村内の教職員、学識経験者など合わせて22名のメンバーで構成されています。学校を核とした地域づくりのため、子ども達のよりよい育ちのため、学校で取り組んでいる事柄を知り、地域でできること、家庭でできること、などについて、みんなが知恵を出し合い実践する委員会です。

○ 今年度お世話になる22名の委員の方々を紹介します。(敬称略)

境野健児(会長)・落合良二(副会長)・後藤みつほ(副会長)・藤田安宏(副会長兼子ども・家庭支援部会長)・渡邊健順(中学校長)・猪狩仁(大山小学校長)・松本公秀(玉井小学校長)・野内文孝(学校支援・地域教育部会長)・橋本哲夫(広報部会長)・今野裕三(中学校)・渡辺典子(大山小)・根本芳宏(玉井小)・大谷利香(大山幼)・佐藤文江(玉井幼)・伊藤和弥・遠藤かおり・遠藤守雄・大河内光夫・小沼茂・金丸厚子・山口勝美・渡邊八千代(富岡町)



CS ワンポイントレッスン

Q:この頃会議でよく出てくる
熟 議ってな〜に？

A:多くの当事者による「熟慮」と「討議」を重ねながら政策を形成していくこと。政策を形成する際、①多くの当事者(保護者、教員、地域住民等)が集まって②課題について学習・熟慮し、討議をすることにより③互いの立場や果たすべき役割への理解が深まるとともに④解決策が洗練され⑤個々人が納得して自分の役割を果たすようになる、
というプロセスのことをいいます。(文部科学省HPより)



「教育フォーラム」アンケートより抜粋

☆西内先生のお話とても感動しました！
☆講演の内容とても良かった。もっとみんなに聞いてほしい。特に子育て真っ最中の保護者に聞いてほしかった。
☆愛されるって大切なことと感じました。
などなど…皆様ありがとうございました。

『教育フォーラム』をコミュニティ・スクール委員会が主催するようになって2回目となりました。今回も委員さん達のご尽力で、前回を上回る参加者がありました。主催するほう、参加するほう、それぞれのたくさんの温かい気持ちが一つになれた気がします。皆様に心より感謝申し上げます。

コミュニティ・スクール コーディネーター
伊藤由美子